

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年3月28日 (2013.3.28)

【公表番号】特表2012-517314(P2012-517314A)

【公表日】平成24年8月2日 (2012.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2012-030

【出願番号】特願2011-549711(P2011-549711)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/06 (2006.01)

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

A 6 1 B 1/04 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/02 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 5 B 33/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 B 1/06 A

A 6 1 B 1/00 3 0 0 T

A 6 1 B 1/00 3 0 0 Y

A 6 1 B 1/04 3 7 2

A 6 1 B 1/00 3 0 0 B

G 0 2 B 23/24 B

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/02

H 0 5 B 33/12 Z

H 0 5 B 33/00

H 0 5 B 33/12 C

H 0 5 B 33/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月6日 (2013.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

対象の内部キャビティに少なくとも部分的に導入されることができる機器であって、

a) 観察通路を通して外側から到来する光を目標領域内に収集する光学系と、

b) 前記対象の前記内部キャビティを照射するように構成された O L E D とを有し、

前記 O L E D は、前記光学系の一部であり、前記 O L E D により発せられて前記対象の前記内部キャビティ内の表面により反射された光が前記目標領域において収集される前に前記 O L E D を透過し及び / 又は前記 O L E D において反射されるように、前記観察通路内に少なくとも部分的に配される、機器。

【請求項 2】

前記 O L E D は透明であることを特徴とする、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 3】

前記光学系がレンズ及び／又は導波路を有することを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 4】

画像センサを有することを特徴とする請求項1に記載の機器。

【請求項 5】

前記 O L E D が、自身に向かうよりも前記目標領域から離れる方向に高い放出を有することを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 6】

前記 O L E D が、

- 陽極、陰極、及び前記陽極と前記陰極との間に配されている有機層であって、少なくとも 1 つのエレクトロルミネッセントゾーン及び少なくとも 1 つの非エレクトロルミネッセントゾーンによって前記有機層内の構造を構成している陽極、陰極、及び前記陽極と前記陰極との間に配されている有機層、並びに
 - 前記有機層のエレクトロルミネッセントゾーンに位置を合わせられている少なくとも 1 つの非透明ゾーンと、前記有機層の非エレクトロルミネッセントゾーンに位置を合わせられている少なくとも 1 つの透明ゾーンとを備える構造を有しているミラー層、
- を有することを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 7】

前記 O L E D が、前記光学系のレンズ上に配されていることを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 8】

前記 O L E D は、前記目標領域に対して移動可能であることを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 9】

前記 O L E D がキャップ内に取り付けられていることを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 10】

前記 O L E D が、交換可能な構成要素として設計されていることを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 11】

前記 O L E D は、異なる放出及び／又は透過特性を備える少なくとも 2 つのサブユニットから構成されていることを特徴とする、請求項1に記載の機器。

【請求項 12】

医療用途において使用するための請求項 1、2、4乃至11の何れか一項に記載の機器。

【請求項 13】

前記機器の観察通路内に配されるべきである透明な O L E D を有する、請求項1に記載の機器のための交換可能な構成要素。

【請求項 14】

対象の内部キャビティを検査する方法であって、

- a) 前記内部キャビティを照射するために O L E D によって前記内部キャビティ内に光を発するステップと、
 - b) 前記 O L E D を透過した及び／又は前記 O L E D において反射された、前記 O L E D により発せられて前記対象の前記内部キャビティ内の表面により反射された光を収集するステップと、
- を有する方法。